

日本不動産管理株式会社

建物管理システムで情報を一元化し、引継ぎを標準化・省力化

都道府県 東京都

従業員数 650人

事業 ビルメンテナンス業

事業概要

- ・東京本社を中心に茨城県、千葉県、大分県においてビルメンテナンス業に従事。
- ・ISO9001、ISO14001、ISO27001を取得し「品質の安定」「環境への配慮」「顧客情報の保護」というビル管理に不可欠な信頼性を包括的に高めながら業務に従事している。



抱えていた課題



- 紙の契約書や図面、作業報告書、Excelのスケジュール表、メールでの情報共有が中心の業務フローであり、業務の「見える化」が困難であった。
- 業務が属人化しており、人材不足による未経験者の採用時や移動に伴う引継ぎが困難であった。
- 紙ベースであったため、過去の対応履歴の「見える化」が難しく、管理者が現場のリアルタイムな進捗を把握しきれなかった。

導入後の変化、効率化された業務

- これまで散らばっていた契約書や図面を「物件」に紐づいて整理し、ほしい情報にすぐにアクセスできる体制が出来てきた。
- システムにより、「誰が・いつ・どこで・何の作業をしているか」を一目で把握出来るようになった。
- スマホなどの端末を使って現場で撮影した写真などを貼り付け、報告書を作成することができるため、事務所に戻る時間が省略され、現場での業務管理により注力できるようになった。

導入した「建物管理システム」の特徴

- クラウドサービスなので、専用サーバーなどの機器を用意する必要がなく普段使用しているパソコンやスマートフォンでアクセスするだけですべての機能が使える。
- シンプル設計で解りやすく、ITやパソコンが苦手な人でも簡単に使いこなせる。
- ビルメンテナンス業に特化したシステム。

成果



- 外出先でもスマートフォンで予定やタスクが管理できる。
- 報告書作成に係る時間が従来よりはるかに短縮。
- 業務の可視化が可能になり、引継ぎがスムーズになった。